

令和元年6月2日

## 今週のベストショット



青松園A ブルーマーリンズ対ソルトベイスターズ  
二回裏、ソルトベイスターズ五番小山選手が二者連続HRを放つ。

写真：奈多クラブ 今林 辰也

### 青松園A ソルトベイスターズ 大荒れの試合をサヨナラで制す

ブルーマーリンズ (3敗) 0 7 1 2 1 0 佐藤●—横山(健)

ソルトベイスターズ(1勝2敗) 5 4 1 1× 1 1 黒崎、小山、中村(耕)○—小山、酒井

HR：井浦、小山(ソルト) 3BH：尾田(翔)(ブルー) 2BH：石井(ソルト)、児玉、小柳(ブルー)

盗塁：井浦(ソルト)

一回裏ソルトベイスターズは、ブルーマーリンズ先発の佐藤投手の立ち上がりを捉え、四球と相手エラーに石井選手のライト線への二塁打により効率よく5点を先制する。ソルトベイスターズのワンサイドゲームになるかと思われた二回表ブルーマーリンズは、この回先頭の尾田(翔)選手のレフト線への三塁打と、続く横山(健)選手のセンター前タイムリーヒットで先ず1点を返し、相手エラーと児玉選手の右中間を破る二塁打で同点に追いつく。ここでソルトベイスターズは、小山投手に交代するもブルーマーリンズの攻撃の勢いは止めることはできない。ブルーマーリンズは、この後二本の犠牲フライでこの一回一挙7点を取り逆転する。ブルーマーリンズに流れが行きかけた二回裏、今度はソルトベイスターズが、井浦選手と小山選手のライトオーバーのアベック本塁打と相手エラーにより4点を奪い再逆転に成功する。三回は両チーム1点ずつを取り合い、時間的に最終回となる四回表、2点を追うブルーマーリンズは、小柳選手のレフト線二塁打などにより同点に追いつく。ソルトベイスターズは、三回からマウンドに上がっている中村(耕)投手が、さらに一死満塁のピンチを招くも、後続を三振と内野ゴロに抑え同点のまま四回裏の攻撃へ。ソルトベイスターズは、2本のヒットでチャンスを作ると、最後は相手のエラーでサヨナラ勝ち。両チーム合わせて21点の大荒れの試合を、ソルトベイスターズがサヨナラで制した。(記事：奈多クラブ 今林 康司、写真：今林 辰也)





ソルトベスターズ 先発黒崎投手。



ブルーマーリンズ 先発佐藤投手。



一回裏、ソルト馳川選手は打撃妨害で一塁へ。



一回裏、ベテラン石井選手がライトへ二塁打。



二回表、ブルー新人尾田選手レフトへ三塁打。



二回表、横山（健）選手がセンターへタイムリーヒット。

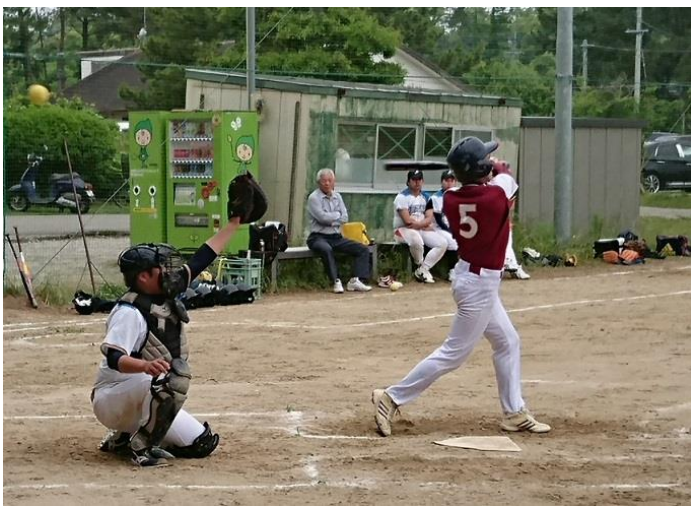


二回表、ブルーベテラン浜崎選手あざやかにバントヒット。



ソルトベスターズ リリーフ小山投手。





二回裏、ソルト中村(健)選手振り逃げで一塁へ。



二回裏、ライトオーバーのHRのソルト四番井浦選手。



二回裏、ソルト小山選手二者連続ライトオーバーのHR。



HRを放ったソルト小山選手のドヤ顔。



ソルトベイスターズ、リリーフェース中村投手。



三回表 二死満塁ブルー佐藤選手一塁ゴロで逆転できず。



三回裏 ソルト荒尾選手ホームヘアアウトかセーフか！



四回裏、ソルト荒尾選手二塁ゴロを痛恨のエラーでサヨナラ！



## 奈多グラウンド 5本のホームランが飛び出した乱打戦の行方は…？

三友クラブ (2勝1敗) 0 1 0 2 2 4 9 足達、矢野○ー矢野、秋吉

奈多フェニックス (1勝1敗1分) 5 0 2 0 0 1 8 今林(勇)、太田●ー香山

HR: 谷崎、松尾(三友ク)実延、今林(勇)、高原(奈多フ) 3BH: 高原(奈多フ)

2BH: 坂本(結)(三友ク)今林(勇)(奈多フ) 盗塁: 平田、大坪(三友ク)西藤(奈多フ)

三友クラブ足達投手、フェニックス今林(勇)投手で始まった試合は、一回から動く。一回裏のフェニックスの攻撃、先頭の高原選手が右中間を破る三塁打で出塁すると、続く二番今林(英)選手が三塁線を抜くタイムリーを放ち、幸先よく先制すると、五番実延選手、六番今林(勇)選手の連続ホームランが飛び出すなど、一挙5点を挙げる猛攻を見せる。三友クラブも二回表に1点を返すが、三回にフェニックスが2点を追加し、このままフェニックスが優位に試合を進めて行くかと思われた。しかしここから三友クラブの反撃が始まる。安打に小技も絡め、じわじわとプレッシャーをかけて行き、四回表に平田選手のタイムリーで2点、五回には途中出場の谷崎選手の2ランで、一気に2点差まで迫る。守りでは三回途中から登板の矢野投手が四、五回とランナーを出すも要所を踏ん張り、反撃の流れを作る。こうなると一気に試合は三友ペース。2点ビハインドの最終回だが、松尾選手の2ランであっという間に同点にすると、その後も勢いそのままに犠牲フライとタイムリーで逆転に成功する！フェニックスも必死の反撃で高原選手のホームランで1点差とし、なおもランナー2人を出す、矢野投手が踏ん張りゲームセット。最後まで諦めず全員で反撃した三友クラブが接戦を制した！

(記事・写真: 三苦ホーネッツ 井手 涼次朗)



フェニックス先発今林(勇)投手。



先制タイムリーを放つフェニックス今林(英)選手。



三友クラブ先発足達投手。



前の打球を素早く捌くフェニックス西藤選手。





好守備を見せ、ピースの三友クラブ平田選手。



途中登板の三友クラブ矢野投手。



五回から登板したフェニックス太田投手。



ライトへ豪快なホームランを放つ三友クラブ谷崎選手。



ホームランの松尾選手を出迎える三友ベンチ。



意地のホームランを放ったフェニックス高原選手。



レフトへ強烈なHRを放ったフェニックス実延選手。



## 青松園B 新町ウインズ 11安打 11得点で快勝！

雁の巣ライナース（3敗）0 2 2 1 0 5 有馬●ー鳥越

新町ウインズ（1勝2敗）0 6 0 2 3 11 藤田○ー今林

HR：正内、宇野(雁の巣) 野中、藤田(新町ウ) 3BH：鳥越(雁の巣) 野中、桐島、泉(新町ウ)

2BH：今林盗塁：泉、桐島(新町ウ)

開幕から2連敗同士の両チーム、初回は無得点。二回表ライナースは、四番宇野選手のレフト前ヒットから三者連続安打などで2点を先制する。しかしその裏、ウインズ打線がつながり一挙6得点で逆転に成功した。三回表にはライナース三番正内選手と四番宇野選手が連続ホームランを放ち、六番鳥越選手が三塁打を放つも後が続かず追いつくことが出来なかった。四回表には相手のミスなどで1点返すも、その裏にウインズ野中選手、藤田選手にHRを浴びたまたも突き放される。最終回もウインズは攻撃の手を緩めず3得点し、両チーム合わせて4本のHRが出たこの試合はウインズが勝利した。(記事・写真：三苦三球会 半田 晃大)



試合開始！



新町ウインズ先発の藤田投手。



雁の巣ライナース先発の有馬投手。



三回表、HRを放ちベンチで祝福される正内選手。



四回裏にレフトへのホームランを放った野中選手。



ライトへのホームランを放った藤田選手。



## 雁レク2 緊迫の投手戦は…。

奈多サンデーズ（2勝1敗）2010004 3 砂場●、江口ー佐藤（由）

三苦フレンズ（2勝1分）200410× 7 山口○、生野ー野々下

HR：野々下（奈多サ）山口（三苦フ） 3BH：御手洗（三苦フ） 盗塁：生野2（三苦フ）

雁レク3野球場の一戦は、ベンチ入り18人とメンバー表枠上限まで記載された奈多サンデーズ先行で開始された。活気あふれるサンデーズは、初回からフレンズの先発の山口投手に襲い掛かる。二番の近藤（優）選手がレフト前安打で出塁すると四番野々下選手がライト頭上を越える先制の2点本塁打を放って先制する。しかしフレンズも負けてはいない。その裏二番山口選手が右中間を抜く本塁打を放つと、続く三番松尾選手がセンター前安打を放ち捕逸で二進、二死となるも五番佐藤（由）選手の三塁内野安打の間に生還し同点とする。初回から両チームがっぷり四つの展開となった。次に試合が動いたのは三回表。サンデーズは一死後近藤（優）選手が四球で出塁すると、続く三番宮口選手がセンター前でつなぐ。二死となるも更に五番近藤（崇）が死球で満塁となると、捕逸が発生し均衡を破る3点目が入った。流れはサンデーズに傾いたかに見えたが、四回の裏ここまで好投のサンデーズ砂場投手が突然の乱調。先頭の生野選手に四球を与えると、続く佐藤（由）選手、佐藤（博）選手にも連続四球を与えてしまう。無死満塁の場面でサンデーズは砂場投手から江口投手に交代するものの、ここでフレンズ御手洗選手が走者一走、値千金の3点適時三塁打を放った。更に御手洗選手も捕逸で生還し、フレンズはこの回4点を挙げて試合をひっくり返した。何とか反撃したいサンデーズだが、調子を上げてきた山口投手の前に五、六回は連続して三者三振と糸口が掴めない。最終七回から登板した生野投手から三四死球を選び、二死満塁の見せ場は作ったものの、あと一本が最後まで出なかった。3点を取られたものの、14三振を奪った山口投手の力投と、満塁のチャンスを見事仕留めた御手洗選手の活躍が光るフレンズ会心の逆転勝利となった。

（記事：塩浜ジャガーズ 高嶺 信彦、写真：一ノ瀬 四恩）



三苦フレンズ先発の山口投手。



奈多サンデーズ先発の砂場投手。



一回表、先制本塁打を放つサンデーズ四番野々下選手。



「四球は安打と同じ」と木下選手。





一回裏、追撃の本塁打を放つフレンズ二番山口選手。



四回裏、二盗塁で三進した生野（拓）選手。



四回裏、無死満塁でリリーフに立った江口投手。



御手洗選手の走者一掃の三塁打で生還する佐藤（博）選手。



七回表、リリーの生野（拓）投手。



七回表、死球で出塁する近藤（優）選手。



一打同点のピンチを乗り越え勝利を挙げたフレンズナイン。